中小路

第127号

中小路学区コミュニティ推進会
中小路地区社会福祉協議会
発行責任者　中　野　三樹男
編集責任者　広報部
交流センター　22−6483
http://www.net1.jway.ne.jp/nakakouji.k/index.html

中小路学区コミュニティ推進会
ホームページ　インスタグラム　中小路小学校　駒王中学校

新しい仲間と一緒に

書記　佐藤志保

一月二十六日、日頃より中小路学区コミュニティ推進会にご協力頂いている方々をお招きし、コミュニティ新年の集いが中小路交流センターで行われ、私も拙い司会で参加させていただきました。五十名を超すメンバーが集まり、人材の厚さを感じるとともに、豪華な食事と話が進む美味しい飲み物を楽しみ、和やかな時間を過ごすことができました。

今年も中小路お囃子隊の迫力ある演奏披露があり、新しいメンバーにも大きな拍手が送られました。PTAのパパ達が中心となって行う大抽選会も楽しみの一つです。番号が読み上げられるたびに大きな歓声が上がっていました。

地域の活動に関わることは、暮らすうえで安心を得ることができるように思います。子育て期が終わっても、世代を超えて交流が広がり、様々な情報を得ることができ、些細なことでも何かしら力を出す機会があります。顔見知りが増え、仲間が増え、集まることが楽しいことだと、皆さんの笑顔あふれる新年の集いだと改めて思いました。

地域の人に学ぼう集会

副会長　加藤木　伸子

駒王中学校では、宮田、中小路、仲町の小学校の卒業の生徒がほとんどですが、中小路交流センターはどこか？映像を見たらわかったとうなづき全員がリラックス。コミュニティは市内に二十三学区あり、小学校の時にイベントに参加していた生徒が多く、映像を見るたび、目も体も輝き始めました。

クリーンアップ作戦に参加してくれた生徒、夏祭りに参加した吹奏楽部の生徒、また夏祭りの抽選会でディズニーランド招待チケットが当たった生徒もいて嬉しかったです。

東日本大震災での（避難所生活）の映像、昨年の線状降水帯での被害、能登の地震のことを考えてみてほしい。

最後に災害が起こった時、慌てないよう家族で避難場所など話し合いをしてほしい。そして、ボランティアの気持ちも必要と心の中に残ってくれたら嬉しい集会をと締めました。

日立球友クラブと私

民生委員・児童委員　滑　川　正　年

中小路学区の民児委員をする滑川です。中小路小四年生から野球を始め、早六十六年が経過し、今では「日立球友クラブ」の軟式野球チームの一員として還暦・古希のメンバーと週３回の練習で体力保持をしています。民児委員をするには、先ずは体力がなければ務まりません。それを理由に試合に勝って、全国大会に出場し地方の地酒、旨いものを食し喜びを味わっています。

昨年10月に還暦の全国大会で石川県小松市へ。古希の部は新潟県での全日本大会に出場し準優勝。11月の水戸市長杯には全日本大会決勝戦で負けた坂戸市のチームに勝ち、前年度の優勝、準優勝チームを撃破、二回目の優勝をし美酒を味わいました。これからも体力が続く限り野球をしながら、民児委員として「社会奉仕」を続けて行きたいと思います。

日立スポレク大会

旭町副支部長　澤　田　　博

2月1日中小路小学校体育館において、玉入れとボッチャのスポレクが開催されました。

福地総監督の人選で、ボッチャグループは「デコピン」後藤、北見、穂積。「ドジャーズ」澤田、鈴木（功）、鈴木（喜）、小沢の２組編成でした。

デコピンチームは第１シードで、我々ドジャーズは予選からの対戦でした。男の運動教室でボッチャは慣れていたつもりでしたが、体育館の床の傾斜が左右についており、いつも通りにはいかず苦戦の連続でしたが、何とか接戦を勝上がり、デコピンが敗れたチームと決勝戦になりました。最後の戦いの中でJWAYのカメラや、大勢の応援、見物客の中では、普段通りの力が出せず、一進一退の攻防でしたが、鈴木喜幸さんの一投で逃げ切り、初優勝することができました。

“逃走中in中小路”

中小路小学校
おやじの会会長　鈴　木　慎　二

“逃走中 in 中小路”を２月１日（土）に中小路小学校の校庭で行いました。逃走中とは人気テレビ番組で、ハンターと呼ばれる黒服にサングラス姿の鬼から逃げ廻るもので、簡単に言うと“鬼ごっこ”です。

当日は穏やかな冬晴れの中、子供たち44名とハンターは先生方・保護者の方・コミュニティの方、おやじの会の大人18名の総勢62名の参加でした。テレビ番組同様に黒服姿のハンター達が姿を現すと、歓声と共に子供たちのボルテージは一気に上がりました。ただ、その状態でゲームを始めては怪我の元なので、おやじ達も子供たちと共に入念に準備運動を行い、注意事項を伝え安心・安全を第一に開始しました。

ゲームが始まると子供たちは必死に鬼から逃げ廻りミッションと呼ばれるゲーム中の課題をクリアし歓声を上げたり、鬼に捕まって悔しがったり、色々な表情を浮かべて楽しみました。ゲームは低学年・高学年・全学年の３回行い、鬼から逃げ切った児童は、閉会式でおやじの会手作りの金メダルを全員の前で授与され笑顔を見せてくれました。

なお、当日はコミュニティの方と子供たちで校庭の「元気さくら」への施肥作業を行い、春を迎える準備が出来ました。新学期に綺麗な花を咲かせ、これからも元気に子供たちを見守ってくれることを願います。